# オープン CAE 学会論文集印刷用原稿の書き方(和文表題)

T<sub>F</sub>X のテンプレート(和文副題)

氏名<sup>1†</sup> 氏名<sup>2</sup> 氏名<sup>3</sup> <sup>1</sup>所属 <sup>2</sup>所属 <sup>3</sup>所属

# Manuscripts preparation guide for the journal of the Open CAE Society of Japan (English Title)

The case of TFX(English Sub-Title)

Firstname FAMILYNAME\*\* Firstname FAMILYNAME\*\*\*

\*affiliation \*\*\*affiliation \*\*\*affiliation

#### Abstract

The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog.

Keywords: Keyword1, Keyword2, Keyword3, Keyword4, Keyword5

#### 1. 原稿について

### 1.1. 様式

- 用紙: A4です。
- 余白:上下 25mm,左右 20mm です. 英文概要とキーワードの行は,さらに左右 6.5mm の余白を設けて ください.
- 段組:1段組です.
- 頁数:最大10ページです.

#### 1.2. 本文

- 言語:日本語または英語です.
- 句読点:本文が日本語の場合,句読点として,全角の読点「,」(カンマ)と句点「.」(ピリオド)を用いてください.
- 段落最初の行の字下げ:1文字です.
- 題目・所属
  - 本文が日本語の場合,日本語での題目,著者名と所属の記載に続けて,英語でも同内容を記載してください.
  - 本文が英語の場合, 英語の題目および著者名と所属のみ記載ください.
- 英文概要: 80 から 120 ワード程度で記載ください.
- キーワード:講演内容を良く表すキーワードを最低3語,通常5語程度選定し,英語で記入ください.
- 字体
  - 本文:明朝体·Serif系(Cambria, Times New Roman, Latin Modern など)を使用してください.
  - 題目・著者名・所属・見出し・図表キャプション: ゴシック体・Sans-serif 系(Calibri, Arial, Latin Modern Sans など)を使用してください。キーワードの見出し(Keywords)は Sans-serif のイタリック体を使用してください。
- 文字の大きさ
  - 題目:14ポイント
  - 副題・大見出し:12 ポイント

<sup>†</sup> E-mail address of corresponding author: corresponding.author@opencae.or.jp

- ヘッダ・フッタ・Appendix におけるコード引用:8ポイント
- 上記以外(本文・著者名・所属・Abstract・キーワード・図表キャプション・大見出し以外の見出し・ページ番号など): 10 ポイント

#### • 参考文献

- 参考文献は、本文中の引用箇所の末尾に角括弧をつけた番号で表し、本文の末尾にまとめて列記してください [1, 2]. また、URL にはアクセス日付を明記してください [3].

#### 1.3. 図表

- 言語: 図表中の記号およびキャプションは英語とします.
- 字体・文字の大きさ:明瞭である限り,図表中の字体や文字の大きさは任意です.
- 本文中での参照:図1,表1などと記載してください.



Fig. 1 Logo of the OpenCAE Society Japan

#### 2. 原稿提出について

- ファイル形式: PDF 形式で提出ください.
- ファイルサイズ:最大 20MB です.
- フォント:提出される PDF ファイルに全てのフォントが埋め込れている事を確認ください.
- URL: リンクを付加してください. また,可能であれば,図表の参照についてもリンクを付加してください. リンクされた文字は青色としてください.
- 提出方法: オープン CAE 学会論文集の WEB ページ http://www.opencae.or.jp/journal/ をご参照の上, 提出してください。

#### 3. お問い合わせ

ご不明点については、お手数ですが、表1の事務局まで、電子メールでお問い合わせください。

E-mail address | office@opencae.or.jp

Table 1 Secretariat of the OpenCAE Society Japan

#### 参考文献

- [1] 西剛伺, 今野雅. 熱伝導問題に関する OpenFOAM の固体・流体熱連成定常解析ソルバの妥当性確認. オープン CAE 学会論文集, Vol. 1, No. 1, 2018. OpenCAE2018-001, http://www.opencae.or.jp/wp-content/uploads/2018/02/OpenCAE2018\_001.pdf, (accessed 2018-09-14).
- [2] オープン CAE 学会. OpenFOAM による熱移動と流れの数値解析. 森北出版, 2016. http://ci.nii.ac.jp/n-cid/BB21459576, (accessed 2018-09-14).
- [3] 独立行政法人科学技術振興機構. 科学技術情報流通技術基準 参照文献の書き方 SIST 02-2007, 2007. http://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf, (accessed 2015-09-29).

# 付録 A コードの引用表示例

コードの引用表示例をコード 1に示す.

## コード 1 template\_OpenCAE\_journal.tex の冒頭

- 1 %%%
- 2 %%% オープンCAE学会論文集TeXテンプレートファイル
- 3 %%% template\_OpenCAE\_journal.tex
- 4 %%%
- 5 **%**%
- 6 %% ltjocはOpenCAE論文集・シンポジウム用のクラスファイルです.変更しないでください.
- 8 \documentclass{../../style/ltjoc}